

農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定に基づき、公表します。

由布市長 相馬 尊重

市町村名 (市町村コード)	大分県由布市 (442135)
地域名 (地域内農業集落名)	上重 (上重)
協議の結果を取りまとめた年月日	令和6年2月20日 (第2回)

注1:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。  
注2:「協議の結果を取りまとめた年月日」欄には、取りまとめが行われた協議の回数を記載してください。

## 1 地域における農業の将来の在り方

## (1) 地域農業の現状及び課題

地域内で主に栽培している作物は水稲である。現在取組を行っているものは鳥獣被害防止対策、農業用施設の整備、飼料用作物の栽培である。地域が抱える課題として農業者の高齢化、農業者の減少、農業にかかる経費の増加、農家収入の低下、新規の担い手不足、鳥獣被害の増加、有害鳥獣の駆除人材の不足、機械等の共同利用が進まないこと、農業用機械の購入ができないことが挙げられる。これらの課題の原因や理由として主に挙げられるのは地域人口の減少に伴い、高齢化が進み、農業者が減少することである。また、後継者の多くは地域外に居住し農作業時に帰郷することや、経費(肥料、農業燃料、諸資材、農業機械等)の上昇と農作物の価格低迷と猪・鹿害による減収などである。  
主な作物:水稲

## (2) 地域における農業の将来の在り方

減農薬、化学肥料削減を行い環境保全型農業に取り組むこと、有機や無農薬栽培など環境に配慮した農業技術を導入することを目指す。また地域の所得向上に向け、有機農業の導入、作物のブランド化に取り組むと考えている。

## 2 農業上の利用が行われる農用地等の区域

## (1) 地域の概要

区域内の農用地等面積	27.2 ha
うち農業上の利用が行われる農用地等の区域の農用地等面積	27.2 ha
(うち保全・管理等が行われる区域の農用地等面積)【任意記載事項】	ha

## (2) 農業上の利用が行われる農用地等の区域の考え方(範囲は、別添地図のとおり)

農振農用地区域内の農地を農業上の利用が行われる区域とする。

注:区域内の農用地等面積は、農業委員会の農地台帳等の面積に基づき記載してください。

3 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用を図るために必要な事項

(1) 農用地の集積、集約化の方針
<ul style="list-style-type: none"> <li>・離農者が出た場合は担い手を中心に農地の集積に努める。耕作できなくなった水田は、これまで地区内の耕作できる担い手が耕作していたが、今後これ以上の集積が困難になる想定のため、今後は外部からの耕作者を募り農地の集積を検討する。</li> <li>・認定農業者または農事組合法人に集約する。また、外部の新規就農者等にも集約化することを目標とする。</li> </ul>
(2) 農地中間管理機構の活用方針
現状、一部の人が活用している。今後、制度の理解も含め活用を検討していきたい。
(3) 基盤整備事業への取組方針
一部を除き、実施済み。
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組方針
<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでは耕作出来ない水田は、上重内の農業者が集積していたが、今後は外部の耕作者に依頼する。</li> <li>・ゆふ農林業サポート人材バンクとも連携して確保・育成を進める。</li> </ul>
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業体等への農作業委託の活用方針
個人に農作業を委託している(草切作業、稲刈り、乾燥調整、耕起、田植え)。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組方針を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④輸出	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input checked="" type="checkbox"/> ⑨その他	
【選択した上記の取組方針】				
<ul style="list-style-type: none"> <li>①防護柵の管理・補修等を行う。</li> <li>⑧農事組合法人の機械用倉庫の活用を行う。</li> <li>⑨飼料用作物。</li> </ul>				